

歯医者で治療！？ 閉塞性睡眠時無呼吸症候群

いびきや眠気は危険信号？

しっかり睡眠時間を取っているつもりでも眠い、いびきがひどいと言われる、そのいびきや眠気は、「睡眠時無呼吸症候群」によるものかもしれません。この病気はそんな大切な睡眠を妨げるだけでなく、以下のような弊害をもたらす可能性があります。

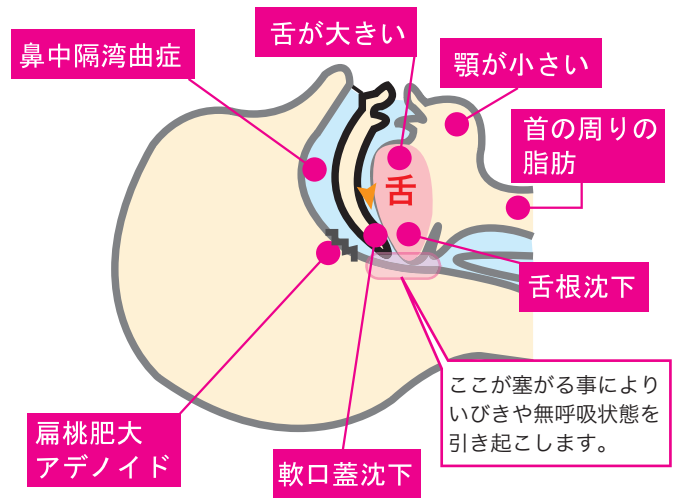
高血圧

心臓病

脳卒中

糖尿病

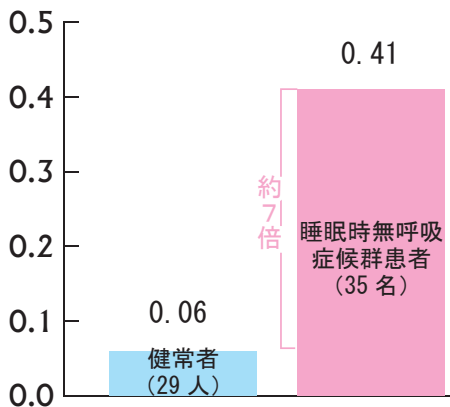
閉塞性睡眠時無呼吸症候群のメカニズム



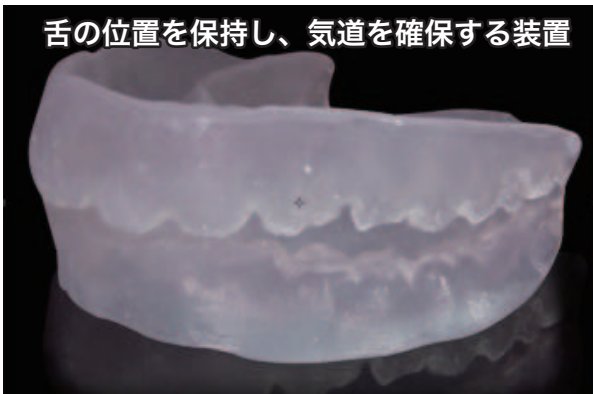
人を巻き込む事故の危険性

研究によると、健康な方と睡眠時無呼吸症候群の患者では、事故の発生率が約 7 倍も高いという結果が出ています。他の人を巻き込まないためにも、しっかり治療することをお奨めします。

睡眠時無呼吸症候群の交通事故への影響



舌の位置を保持し、気道を確保する装置



歯医者さんでの治療法

睡眠時無呼吸症候群は、医科の病気です。診断は「終夜睡眠ポリグラフ検査」を行える病院で診てもらいましょう。治療は主に口腔装置を使い気道を拡大させる装置を使います。これらの有用性は論文では 80%以上の改善が認められています。

おおよその費用：本人負担 6000 円前後（約 3～4 回）
※費用は保険適用（3 割負担）の方の場合。